

# 「新之助」生育速報 No. 2

令和元年6月10日  
村上農業普及指導センター

## 1 生育調査ほ、実証ほにおける生育状況（6月10日現在）

### 生育概況

**草丈：並 茎数：多 葉数の進み：やや早 葉色：やや濃**

○5月の高温・多日照で生育は旺盛となっている。今後は急激な分けつ発生による過繁茂が懸念される。

新之助生育調査ほ・実証ほの調査結果（6月10日現在）

調査場所	田植日	草丈 (cm)	茎数 (本/m <sup>2</sup> )	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
関川村下関(関川)	5月21日	23	136	5.2	31.2
村上市牛屋(神林)	5月15日	31	353	7.7	38.2
村上市岩沢(朝日)	5月22日	27	256	7.4	39.2
平均	5月19日	27	248	6.8	36.2
指標値	5月15日	29	215	7.1	36.0
【参考：前年平均】	5月17日	29	231	6.9	37.0

## 2 今後の技術対策

### 当面の管理のポイント

#### ◎中干し・溝切りの実施

品質を確保するためには適期中干しによる茎数過多防止が重要。  
5月中旬植えでは、既に中干し開始適期に達しているほ場もあるので、田植え25日後をめやすに、茎数が320本/m<sup>2</sup>（21本/株：50株植え）程度になったらすみやかに中干しを開始する。

#### ◎いもち病対策

6月に入って感染に好適な気象条件が増えている。いもち病にはとても弱い品種なので、稲株を丁寧に観察し、病斑を確認した場合は、直ちに粉・液剤で防除する。

#### ◎カメムシ対策

農道、畦畔、雑草地の定期的な草刈り実施。水田内にヒエやホタルイの雑草を取りこぼさない。